

いいたて愚真会



そば打ち名人の手さばきに皆さん興味津々です

いいたて愚真会の赤石澤武光さん(大久保・外内)、高木久子さん(大倉)、佐藤和子さん(草野)が、きつつきの会(川俣自治会)集会所でそばを打ち、試食の会を開催。自治会を支援するNPO法人シャロームも協力しました。希望者はそば打ちにも挑戦! 協力して天ぷらなども用意し、打ち立てのそばは、鶏だしの温かいつゆで味わいました。



持ちよりの野菜を天ぷらに。漬物も並びました



「やってみたかったの。わあ、これじゃウドンかな〜」

9/13

8/28

アルバムつながる

9/25

9/8

までいラボ

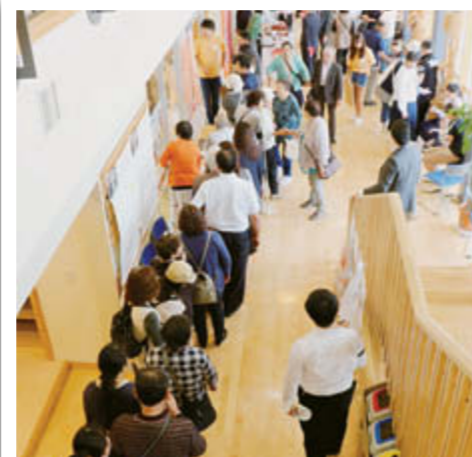
小林将男さん(関沢)が千葉県山武市で育てる飯館生まれの「までい牛」を通して、村のよさを広め復興を後押ししようと活動してきた「までいラボ(佐藤聡太代表/前田・八和木)」。村の出身者と村に関心を寄せる皆さんです。今回は、「いいたて60祭」で「までい牛」のカットステーキを提供しました。その美味しさは…一切れずつ大切に味わう来場者の笑顔が全てを物語っていました。



キッチンスタジオで。山田豊さん(関根・松塚)も手伝います



前日には代表の佐藤さんが村を案内したそう。60祭への協力ありがとうございました



休憩時間にキッチンスタジオ前に長蛇の列ができました。期待がふくらみますね〜

飯館村社会福祉協議会



2人組で行うプログラム。あちこちで歓声が聴こえます

避難先の6か所で継続して開催している村社会福祉協議会のお茶のみ会では、毎回さまざまな企画を行っています。8月と9月の回では、音楽療法士・シナプソロジー普及員の認定資格を持つ職員が講師となり、脳を活性化する「音楽療法」講座を実施。この日は渡利学習センターで、身近な物や音楽を用いたプログラムに、参加者が笑顔で取り組みました。



この日の講師は生活支援相談員 齋藤祐一郎さん

無理のない程度に少しずつでも運動を続けられるといいですね



歌に合わせてリズムカルに動きます。笑顔がいいですね



講話の後には健康に関する質問に保健師が答えました



住民が協力して建て替えた集会所にやさしい笑顔があふれました